

みやぎ発 復興企業だより

～再生に向けたはじめての一步～

平成27年
4月10日
発行
(第3号)



被災中小企業等に対する中小企業等グループ施設等復旧整備補助事業(グループ補助金)を活用し、震災からの早期復旧を目指す県内中小企業者の取組をご紹介します。

【グループ補助金とは】 東日本大震災に係る被災地域の復旧及び復興促進を目的として、複数の中小企業者等で構成される「中小企業等グループ」が県の認定を受けた復興事業計画に基づき「産業活力の復活やコミュニティの再生」などの事業実施に要する経費の一部を補助する制度です。(補助率:4分の3)

【第13次認定までの交付決定状況】 グループ数(217) 交付決定事業者数(3,795件) 交付決定額(約2,361億円)

精力的に復興に向けて取り組んでいるグループの紹介

グループ名 女川商業活性化グループ
タイトル 「女川町の産業活性化に向けて」

女川町は、津波による甚大な被害を受けた地域であり、被災直後の町中心部は壊滅状態でした。しかし、漁業・商工業・観光業などの事業者の皆様は、「女川の町は俺らが守る」を合い言葉に復興に向けて歩み出し、それぞれの分野でグループを組んで、共同事業を実施しながら、徐々に事業を再開させています。今回はその中の一つ「女川商業活性化グループ」を紹介します。



女川町公式キャラクター
「シーパルちゃん」

【共同事業の取り組み状況】

○イベント

震災後のがれきの中から見つかった「希望の鐘」をシンボルとした、きぼうのかね商店街を中心に、集客力向上を目指し、復興祭などの各種イベントを実施しています。

様々なイベントの中で、女川の魅力を発信し続けるとともに、津波の被害を風化させず後世に伝える取り組みも行っています。

○地域通貨(アトム通貨)

地域コミュニティを育み商店街を活性化させるために東京の早稲田・高田馬場を発祥とする「アトム通貨」を商工会が導入し、グループ構成員が通貨の加盟店となって活用しています。

○シーパル宅配事業

女川町商工会お買い物代行サービス『シーパル宅配便』は、現在加盟店が41店舗、取扱商品も676品目にまで拡大し、またアトム通貨・女川町紙おむつ助成券での支払いもでき、とても好評です。



復興祭の様子

【今後の展望】

本年3月21日(土)には待望のJR石巻線女川駅が復活し、盛大に“まちびらき”が行われました。駅併設の町営「女川温泉ゆぽっぽ」も開業するなど、街がどんどん生まれ変わっていきます。これからも行政と町民が力を合わせて、魅力あるまちづくりに取り組み、女川に住む人、来る人みんなが楽しめる街になりますので、是非みなさん足を運んでください。



女川町の未来図

グループとりまとめ団体の概要

名称: 女川町商工会

所在地: 女川町浦宿浜字十二神60-3<きぼうのかね商店街内>

連絡先: 0225-53-3310

URL: <http://onagawa-town.com/syokokai/>

グループの構成員として、がんばっている個別事業者の紹介

企業名 株式会社 モビーディック（ウェットスーツ製造グループ）
タイトル 「ピンチをチャンスに変え、地元貢献しながら世界を目指す」

【震災以前の沿革等について】

株式会社モビーディックは、昭和50年に石巻市で創業。
各種マリンスポーツ用及び業務用のウェットスーツやドライスーツの製造・販売などを行い、特にウェットスーツについては国内最大手のトップメーカーです。



ウェットスーツ

【震災による被災状況について】

津波により、石巻港付近の工場・倉庫・直営店及び協力会社2社の工場が被災し、建物や機械などが流出してしまいました。

当時は「復興・再建」など遠い道のりと諦めにも似た気持ちになりましたが、協力工場を含む社員の雇用を維持するため、内陸にあり津波を免れた本社工場に被災した協力会社の社員も受け入れ、震災からわずか半月あまりで操業を再開しました。

また、グループ補助金により、本社工場空き地にグループ3社共同の工場・倉庫を再建し、平成24年8月に新工場での操業を開始しました。各社の得意技術を連携することで生産の効率化を図っています。

【復興に向けた取組みについて】

当社の手がけるウェットスーツの9割はオーダーメイドです。その余り生地を活用したアクセサリ雑貨「Chos」シリーズを平成22年から展開した矢先に震災に遭いました。

震災後は、アクセサリや雑貨製作の一部を仮設住宅入居者に委託することにより、被災地の雇用に貢献しています。



Chosシリーズ①



Chosシリーズ②

【今後の展望について】

現在、ウェットスーツ等の販売については、当社独自の技術による高機能、高品質の製品の強みを生かし、グループ各社と連携して、新市場の開拓に取り組んでおり、中国本土に加え、香港、台湾、極東ロシア市場に輸出実績をあげることができました。

今後はこれらの市場の販売量拡大に加え、米国市場の開拓にも取り組んでいこうと考えています。

また、東北工業大学と連携し、防災・減災グッズの共同開発も行っています。当社が手がけた「幼児向け防災グッズ つみきめっと」(通常は積み木のような玩具。災害時にはかぶって頭部を保護するクッションとして使用可。)は特許権を取得したほか、国連防災世界会議にあわせて、本年3月15日～17日に夢メッセみやぎで開催された「防災産業展 in 仙台」にも出品するなど、事業化に向けた各種取組を展開しています。



つみきめっと

企業概要

名称：株式会社 モビーディック

所在地：宮城県石巻市鹿又字嘉右衛門345

連絡先：0225-75-2880

URL: <http://www.mobby.co.jp/index.html>

宮城県庁からのお知らせ

食産業ステージアッププロジェクトのお知らせ

県内の中小食品製造業者等が取り組む商品づくり(新商品の開発及び既存商品の改良)や東日本大震災により失った販路の開拓について支援いたします。



1 商品づくり関連事業

(1) 商品ブラッシュアップ専門家派遣事業

- 県内外の販路開拓を目的とした加工食品等の商品開発・改良や営業・販売力強化に知見を有する専門家を派遣し、商品のブラッシュアップや営業力向上を図り、販路開拓を支援します。

(2) 食材王国みやぎ選ばれる商品づくり支援事業

- 地域の食材等を活用したマーケットイン型の選ばれる商品づくりに要する経費の一部を補助します。

(3) 復興促進「商品づくり・販路開拓」支援事業【総合支援メニュー】

- 震災により販路を失った食品製造業者等が行う、地域の食材等を活用した商品づくり及びその商品の販路開拓活動等に要する経費の一部を補助します。

2 販路開拓関連事業

(1) 商談会マッチング強化事業

- 県内外のバイヤーを招聘し、6月、10月などにビジネス商談会を開催し、販路開拓を支援します。

(2) 首都圏販路開拓支援事業

- 首都圏での販路回復・開拓を図るため、県内食品製造業者の取扱商品カタログ作成やカタログに基づき首都圏バイヤーからの希望による本県食品製造業者との個別商談会及び首都圏の料理店等において試食商談会を開催し、県内食品製造業者の販路開拓を支援します。

(3) 復興促進「商品づくり・販路開拓」支援事業【販路開拓活動支援メニュー】

- 震災により販路を失った県内の食品製造業者等が行う、販売会への参加や展示・商談会への出展に要する経費の一部を補助します。

(4) 復興促進「商品づくり・販路開拓」支援事業【展示・商談会開催支援メニュー】

- 震災により販路を失った県内の沿岸部等に所在する食品製造業者等を支援するために、団体等が行う展示・商談会等の開催に要する経費の一部を補助します。

3 募集期間等

事業によって募集開始時期が異なりますので、詳しくは宮城県農林水産部食産業振興課ホームページをご覧ください。

また、都合により事業内容等が変更する場合がございますので、ご了承ください。

(県庁問合先)

農林水産部 食産業振興課 (担当:食ビジネス支援班)

TEL:022-211-2812 FAX:022-211-2819

メール:s-business@pref.miyagi.jp

URL :http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/syokushin/



平成27年度みやぎ広域取引商談会のお知らせ

発注企業と宮城県内を主とした受注企業が一堂に会する場を設けることで、参加企業間の個別商談のきっかけづくりや情報交換等によるコミュニケーションづくりを図るとともに、取引拡大を通じて震災からの復興を支援するため、本商談会を開催します。

この機会に是非参加いただき、県内中小製造業者との新規取引や新たなパートナーづくりにご活用ください。

- 日時 : 平成27年6月15日(月) 12:40 ~ 19:00
- 場所 : 江陽グランドホテル 5F「鳳凰」「天平」
宮城県仙台市青葉区本町2-3-1 電話 : 022-267-5111
- 主催 : 公益財団法人みやぎ産業振興機構
- 共催(予定) : 宮城県、公益財団法人全国中小企業取引振興協会
- 後援(予定) : 公益財団法人東京都中小企業振興公社、一般社団法人みやぎ工業会

- 当日のスケジュール(予定)
- 12:40~12:55 開会セレモニー
- 12:55~17:15 個別商談会
【スケジュール制 (1商談20分×9クール程度)】
事前の面談希望調査に基づき作成する面談スケジュールによる商談方式
【フリータイム制 (1商談10分×3クール程度)】
- 17:30~19:00 交流会(名刺交換会)

- 募集対象 : 外注取引を行う県内外の製造業者。
(機械金属・電気機器・樹脂製品製造業等)
発注企業(70社程度)
受注業者(200社程度)
(宮城県150社、岩手県・福島県各25社程度)



商談会開催風景

- 参加費用 : 発注企業 無料
受注企業 宮城県内企業 7,000円/人
- 申込期限 : 発注企業 平成27年4月28日(火)
受注企業 平成27年5月8日(金)(予定)

○商談会の詳細な内容や申込み方法等についての問合せは、次の連絡先をお願いします。

公益財団法人みやぎ産業振興機構 (産業経営支援部 取引支援課)
〒980-0011 仙台市青葉区上杉1-14-2
電話 : 022-225-6637 FAX : 022-213-9734
メール : biz@joho-miyagi.or.jp

※商談会の概要については、次のURLに掲載しておりますので参照してください。

<http://www.joho-miyagi.or.jp/business/business03/business-discussion>

発行 宮城県 経済商工観光部 企業復興支援室(企業復興支援班)
TEL:022-211-2765 FAX:022-211-2719
URL : <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kifuku/>